

事業番号	02 03 03	事業改善シート（26年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	地域間幹線バス路線確保維持費補助事業			担当課	部局	企画部	
					課・室	交通政策課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり ◆ 公共交通網の確保			実施期間	S47 ~	

1 事業の概要

目指す姿	広域的・幹線的なバス路線を運行する乗合バス事業者に対し、運行欠損費及び車両減価償却費等を補助することにより、乗合バス事業者の路線バスの運行を支援し、地域間幹線バス路線の維持存続と利便性の向上を目指す。 成果目標：公共交通機関利用者数103,077千人(H22) → 103,077千人(H29)											
現状	○地域間幹線バス路線の運行欠損費及び車両減価償却費等に対し、国と協調して県が補助することにより、5事業者が運行する32系統を維持している。 ○乗合バス事業者は経営状況の悪化から、車両の更新が進まず、乗合バスの低床バス導入率は30.2%となっている。											
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 国と協調し、県が主体的に取り組む必要がある。 地域間幹線バス路線確保維持費補助金交付要綱										
事業内容	① 成果目標(H26)											
	○地域間幹線バス路線の年間利用者数 2,822千人 (設定理由：現在ある地域間幹線バス路線の確保維持を目指して、現状と同数の利用者数2,822千人を設定) ○地域間幹線バス路線の系統数 32系統 (設定理由：現在ある地域間幹線バス路線の確保維持を目指して、現状と同数の系統数32系統を設定) ○乗合バスの低床バス導入率 41.3% (設定理由：乗合バスの全車両低床化(平成32年度目途)に向け、低床バス車両の導入率の向上を目指し、41.3%と設定)											
	② 事業内容 (単位：千円)											
	項目	実施方法	H26実施内容		H25 (当初)	H26 (要求) (予算案)						
	1. 地域間幹線系統確保維持費補助金	補助金	・乗合バス事業者の地域間幹線バス路線の運行欠損費に対する補助(5事業者、32系統) 【補助率：国1/2、県1/2】		122,606	128,819						
	2. 車両減価償却費等補助金	補助金	・乗合バス事業者が購入した低床バスの減価償却費等に対する補助(4事業者、継続14台・新規導入7台) 【補助率：国1/2、県1/2】		15,027	24,623						
			合計		137,633	153,442	0					
事業コスト	区分(単位：千円)		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況				
	予算額	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26		H27 目標
		当初予算	99,282	109,443	137,633	153,442	目標			成果	達成状況	
		補正予算		5,278								
		合計(A)	99,282	114,721	137,633	153,442	0			地域間幹線バス路線の輸送人員	2,822千人	
	Aの財源	国庫支出金						地域間幹線バス路線の維持	32系統	32系統		
		県債						乗合バスの低床バス導入率	35.5%	41.3%		
		その他()										
		一般財源	99,282	114,721	137,633	153,442	0					
	ト	決算額(B)	99,282	114,721								
概算人件費	職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20							
	概算人件費(C)	1,652	1,652	1,652	1,652	0						
	概算事業費(B(A)+C)	100,934	116,373	139,285	155,094	0						
指摘事項等への対応 <input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		(指摘事項等)				(対応)						
要求からの主な変更点												